	务事業評価シート(事後評値	<u>(曲)</u>										
	コード 事務事業名	<del></del>	<del></del>		所管語							
	6-1-1 病後児保育事業					て支援部 子育て支持	援課					
施策	コード 施策名			施策目標								
	創2-2 子育て支援の促進	<u> </u>		  子どもを安心して <i> </i>	<b>産み、健やかに育てら</b>	れる環境づくりを進めま	<b>± व</b> .					
	事務事業の目的											
							□法律 □条例·規則					
	保護者の子育てと就労の両立	保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに 児童の健全な育成及び資質の向上に客与する										
事	1	<ul><li>□ 政令·省令</li><li>☑ 要綱·要領</li></ul>										
務	事業内容・実施方法等 / 補助	の概要:補匠	サ団体の	概要(団体名·団体	の活動内容・補助金	の活用内容等)、補尿						
事	基準の有無・対象者拡大の有				該当する予算事	業名・節目を明記する	5					
業の	本事業は、病気の回復期にあり、											
概	都合、疾病、事故、出産、家族の治 所で一時的に預かり、子どもの病											
要	業を開始し、平成15年10月に新た											
	拡大し、現在に至っている。 ・補助金の概要 : 国・都の補助:	1全有()1年度	₹亩京都補	まけるかけ 要綱未定)								
	· 予算事業名 : 病後児保育事業				祉総務費)							
	事業開始時期 平成1	3 年度	実施形態	態 □ 直営 [	☑ 委託 □ 補助 □		)					
	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度					
	事業費(A)		+ 122	18,022			18,083					
	尹未貝(^)   上   国庫支出金·都支出金			8,940		<b>{</b>	8.066					
	財  源:地方債		. 千円		ļI		<del></del>					
事	源。地方頃 内 その他 (			;l	<b>!</b>	1	<b>d</b>					
業	でする		1	9,082	9,009	9,836	10,017					
費デ		!			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<del>-</del>						
7	所要人員(B)		人工	0.11	0.11	0.11	0.11					
タ	人件費(C)=平均給与×(B)	'	千円	898	910	910	910					
	臨時職員等賃金(C')	!	千円									
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	18,920	18,909	18,812	18,993					
	単位当たりコスト	!			'	1 1	1					
	(E)=(D)/ (利用者数)	)	千円	11	10	10	#DIV/0!					
	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度					
	定員数	実績値	人	8								
	登録者数	実績値	人	1,049	1,255	1,429	1,570					
評	(指標の説明・数値変化の理由	日 など)	-									
価	1施設4名×2施設											
指煙	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度					
標の		目標値	人	10十1文	りから	20十1文	1,950					
設	一 次 利用者数	実績値	<del>  </del>	1,711	1,816	1,859	.,~~-					
定	<del></del>	目標値	<del>  ^  </del>		.,	.,						
	<u></u> 次	実績値	<b> </b>		<b>-</b>		<b>{</b>					
	^^   (指標の説明・数値変化の理由		<del></del>		ļ <b>!</b>		<u> </u>					
	TJM 100 SE MAY 1.2 SELLE											
					··	- 101 (0045						
	1	!				∈1月調査)で、子どもが0歳 6.7%であったが、「利用した						
	市民・関連団体等の意 (アンケート結果など		あった。子の	どもが病気で保育園や幼	力稚園等を利用できないと	たった。 きの対処方法としては、「母っている。現在「利用したこと	母親が休んだ」64.1%、					
事	(アノソー 「細木なこ	病後児保育室の満足度は、	うている。現在「利用したこと 、「満足」30.8%と「まあまあ									
事業環			77%となり、	、利用している人の満足原	<b>度は高い。</b> ── <del>───</del>							
境境	都内26市のサービス水準と	トクト的	☑上			施設のうち「えくぼ」がご						
等	(平均値、本市の順位な		□中			(都内76施設平均利						
	<u> </u>		口下									
	代替・類似サービスの	有無	自有口有			ビスを実施しているが、	、西東京市は対象					
	1   1   1   1   1   1   1   1   1											

事業コード 6-1-1	事務事業名 病後児保育事業	所管部課 子育て支援部 子育て支援課		
施策コード	施策名	施策目標		
創2-2	子育て支援の促進	でもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。		

	検証項目	ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等			
	事業の優先 度(緊急性)	3	事業の優先 度(緊急性)	☑拡充	アンケート調査から、本事業は保護者・親族が対応できない緊急の場合に利用されており、今後さらに利用者の増加が見込まれる。実際に、利用者数が毎年増加してい			
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ 2 事業の の把握 2 必要性	把握 必要性				
	事業主体 の妥当性	3	受益者負担 事業主体 の妥当性	□改善・見直し	23区ではNPOが病気の子どもを預かるサービスを実施しているが、当市は対象地域外であり、本事業は子育て支援の一環として市の責務である。利用料は、1日3,000円(生活保護世帯等は1,000円)半日1,500円(同500円)で、			
	直接のサービ スの相手方	2	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	□抜本的見直し	(全活体験と乗号は、1800円) 「中日、1900円(19300円) で、 都補助金算出の際の標準利用料と同等であり、受益者負担については適切と思われる。 今後は、総合計画に示すとおり、対象児童を「病児」(病			
В	事業内容等 の適切さ	2		□休止	気の回復期に至っていない子ども、へ拡大することが求められており、東京都の補助金の重点が平成21年度から「病児対応型施設」となる予定であることを踏まえ、「病児			
	受益者負担 の適切さ	2	   検証項目の見方   A:事業実施の意義を検証する項目	□廃止	対応型施設,設置を検討していくことが課題となる。また、 保育園登所後の体調不良による保育所等からの呼出へ の対応も検討していく必要がある。			
С	市民ニーズ の把握	3	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目					

# 【二次評価】

	検証項目	ランク	事業の優先	二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等		
	事業の優先 度(緊急性)	3	度(緊急性) 3 事業の	□拡充	病後児保育室の認知度は低くはないが、さらに 積極的なPRを行う必要がある。 事業の認知度がある程度高い割りに、利用したこ		
Α	事業の 必要性	3	の把握 り の や を は を は を は を は を は を は を は を は を は を	□継続実施	とのある人の割合が低い原因は、利用料や、事業の使い勝手の問題などが考えられるが、より詳細な検証を行い、必要とする人が気軽に使えるよう見		
	事業主体 の妥当性	2	の適切さ の妥当性 の妥当性 事業内容等 直接のサービス	☑ 改善·見直し	直しを行う必要がある。 また、将来的には、病後児の家での支援や、保育園の活用なども視野に入れて検討する必要があ		
	直接のサービ スの相手方	2	の適切さの相手方	□抜本的見直し	ると思われる。 利用者の費用負担については、委託先の収入となる仕組みになっており、委託先の利用率数向上なると、である。		
В	事業内容等 の適切さ	2		□休止	へのインセンティブや市の徴収業務の軽減などに効果の高い方式が採用されていると思われる。 費用対効果の検証については、委託料と、委託 先が直接収入としている費用負担を総合的に勘案		
	受益者負担 の適切さ	2	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	□ 廃止	たが直接収入とりている資用資担を認合的に副衆 し、適正な水準を維持するよう随時検証をする必 要がある。その際、委託料の算出根拠についても 客観的な指標を基にした明確化をする必要があ		
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		る。		

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□継続実施	
□改善・見直し	
□抜本的見直し	
□休止	
□廃止	

		事業名 章害児通所訓	練 (7)よっこ	• \						
	6-2-1 心身	音害児诵所訓	姉(7)よっこ	- \			所管部課			
施策		+ H 70~2//14/		-)	子育て支援部 保育課					
	コード 施策	<u> </u>			施策目標					
	創2-2 子育·	て支援の促進			子どもを安心して配	きみ 健やかに育てら	れる環境づくりを進める	<b></b>		
	#12 - 13 F3				, = 0 = 2 = 0 = 0		100-40-50-7	~ > 0		
	事務事業の目的							根拠法令等		
	空中ナサ・ブ	ᄀᆔᅛᄓᄼ	#±□±+o=	<del> </del>		. 烘口但弃士2中	で 旧辛のせ・エンス	, □法律		
							で、児童の持っている 電害の軽減と心身の発	⟨   ☑ 条例 · 規則		
事	達を援助し、社会					1114-61176664		凵 政令・省令		
務	=**+-		- MT == ++1	4D4.4			0.7E-1-000 +**	図 要綱·要領		
事業	事業内谷·美施/ 基準の有無·対象						の活用内容等)、補助 業名・節目を明記する			
悪の						を対象に保育・訓練領				
概	訓練等:理学療	法(月4回)、	言語療法(月	3回)、専門	医の検診(隔月)					
要	統合保育:ひよ ・保護者負担は無					育園入園児童と一緒に	に保育を受ける			
	·補助制度:障害者	施策推進区市	可村包括補	助事業補助	力金					
					通所訓練事業ひよっ					
	事業開始時期	昭和5	57 年度	実施形態	☑ 直営 [	□委託 □補助 □	] その他 (	)		
		項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度		
	事業費(A)				9,511	9,628	8,709	7,807		
	国庫支出金·	8支出金			8,509	8,509	9,540	9,370		
	Ŋ 源 地方債			千円						
	内 その他 (	 実費負	担分)	' '  -	580	580	513	580		
業費	訳 一般財源			ļ -	422	539	-1,344	-2,143		
	所要人員(B)			人	3.20	3.20	3.50	3.20		
ĺ	/// 女八貝(D) 人件費(C)=平均/	(△ ⊨ ∨ (B)		<u>/                                 </u>	26,115	26,461	28,942	26,461		
タ	臨時職員等賃金			千円	8,164	7,792	8,186	8,593		
		, ,		千円	43,790	43,881	45,837	42,861		
	総コスト(D)=(A)+( 単位当たりコスト	C)+(C)		IIJ	43,790	43,001	45,657	42,001		
		延べ利用。	<b>人 米</b> ケ \	千円	22	23	24	#DIV/0!		
	(E)=(D)/ (	延 (利力)	(XX )	IIJ	22	23	24	#51770:		
		動等指標	1	単位	18年度	19年度	20年度	21年度		
	開所日数		実績値	日	245	245	244	242		
	定員		実績値	人	11	11	11	11		
÷π	(指標の説明·数 年間の開所日		由 など)							
評価	・ 中間の開別ロ 施設定員	¢Χ								
指				単位	18年度	19年度	20年度	21年度		
標		W111W	目標値	人	10   12	10   152	20   12	21   12		
の設	次延べ利	用人数	実績値		1,981	1,923	1,917			
定	_		目標値		.,	1,1-1	1,011			
	 次		実績値	<u> </u>						
	(指標の説明·数	値変化の理目								
	(一次)施設定員	が11名で常に	定員を満た		Dで数値に大きな変	化はない。総コスト	を延べ利用人数で除	し利用者一人当た		
	リのコストを算出す	することで比較	交が可能とな	ිරි.						
		連団体等の意		定員が少	ないことから、職員	が直接意見を聞く機	<b>会があるが、要望は</b>	特にない。		
	( ) )	一下紀未なく	-)							
事				Пь	サービュル淮に	ついての比較け	羊 カ か 形 能 が 末 11 ― #	エニレ畝け山立かり		
珊	都内26市のサ						ポマな形態かのり ̄悩 『児通所訓練事業とレ			
境	(半均値、	本市の順位が	4C)	口下		3体は僅かである。				
等					*****	口的を共って宮光	トカナハフフじょへび	・		
事 □ 有 市内には、同じ目的を持って運営されている										
	代替・類似サービスの有無 いらぎ」がある。「ひいらぎ」は障害者自立支援法に基づくデイサーあり、「ひよっこ」は東京都心身障害児通所訓練事業である。									
事業環	りのコストを算出す 市民・関 (アンク	することで比較	交が可能とな  意見 ご)	定員が少	ないことから、職員サービス水準に	が直接意見を聞く機	&会があるが、要望は 様々な形態があり一根	特にない。		

事業コード 6-2-1	事務事業名 心身障害児通所訓練(ひよっこ)	所管部課 子育て支援部 保育課		
施策コード	施策名	施策目標		
創2-2	子育て支援の促進	子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。		

	検証項目	ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先 度(緊急性)	2	事業の優先 度(緊急性)	□拡充	母子保健事業における要支援児が増加していること や、障害のある子どもの指導は早期発見・早期療育が 基本であることを踏まえると、障害のある子どもの保育
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ の把握 1 必要性	□継続実施	や療育を行う本事業の必要性や優先度は高い。実施 主体については、母子保健、医療機関等多くの機関 が指導の面で関わるため、市で行うことが妥当と考え
	事業主体 の妥当性	2	受益者負担 の適切さ 事業主体 の妥当性	☑ 改善·見直し	る。 本事業は、統合保育という手法によりノーマライゼー ション実現のために先駆的役割を果たし、現在市内全
	直接のサービ スの相手方	2	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	□抜本的見直し	保育園で障害のある子を受け入れるようになった。 類似事業として子ども家庭支援センターで実施している「ひいらぎ」があるが、「ひいらぎ」は障害者自立支
В	事業内容等 の適切さ	2		□休止	援法に基づく事業であることからサービスに対する負担があるのに対し、本事業は無料である。 今後は、本事業の待機児は10名を超えているなど、
	受益者負担 の適切さ	2	   検証項目の見方   A:事業実施の意義を検証する項目	□廃止	保育・療育を必要としている子どもが多数いることから、より多くの子どもが効率的に利用できるよう制度を見直すとともに、同様な事業を行っている「ひいらぎ」
С	市民ニーズの把握	2	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		と、地域の療育という視点から一体化したサービスが 構築できるよう調整する必要がある。

### 【二次評価】

	検証項目	ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先 度(緊急性)	2	事業の優先 度(緊急性)	□拡充	障害のある子どもを統合保育を実施する中で療育を行う本事業が果たしている役割については大きいところである。しかし類似事業で
Α	事業の 必要性	2	市民ニーズ の把握 り必要性	□継続実施	ある「ひいらぎ」は障害者自立支援法に基づく 事業としてサービスに対する利用者負担があ
	事業主体 の妥当性	2	受益者負担 事業主体 の受当性	□改善·見直し	るのに対して、本事業は無料であり給食費の 負担だけであるなどの差異がある。 今後は類似事業である「ひいらぎ」との受益
	直接のサービ スの相手方	1	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	☑ 抜本的見直し	者負担の公平性や整合性を確保した効率的なサービス提供の方法や統合も視野に入れた抜本的な見直しを行う必要がある。
В	事業内容等 の適切さ	2		□休止	た放平的な見直Uを117必安かので。 
	受益者負担 の適切さ	2	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	□廃止	
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業の内容·実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□継続実施	
□改善・見直し	
□抜本的見直し	
□休止	
□廃止	

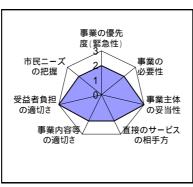
事務事業評価シート(事前評価)

	カチ 来 们 に コード 6-2-2	事務事業		<u>両)</u> 模改修(ほ	うやちょう	分保育園)	所管 子育	部課 て支援部 保育課			
施策	コード	施策名				施策目標					
	創2-2	子育て支	援の促進			子どもを安心し	て産み、健やかに育	てられる環境づくりを	進めま	きす。	
	事務事業の	D目的								根拠法令	<b>〉</b> 等
事務事	る。また、オ している。										] }
業の	事業内容·実施方法等									7 -z +	
概要	る。都営住 改修を予定	宅の1階に Eしている。	位置して	いるため、強	建物躯体	や外壁については	改修できないので、≦	7月建設の300保育園 2調設備を中心に内着 工期は11月頃から31	長、建	具、調理室	営等の
	事業開始		平成2		実施形!	AK	☑至託 □補助 [		J 1755 C	- MAC 0 C 1	)
		項	目		単位	21年度	22年度	23年度		目標	年度
=	内 地方債	出金·都支	出金		千円		51,000				
事業費デ	訳 その他 一般財活 所要人員(I			)	人	(	51,000 0.10	0	$\Box$		0
اً ا					千円	(		0			0
9	臨時職員等	等賃金(C')			千円						
		総コスト(D)=(A)+(C)+(C')				(	51,827	0			0
	単位当たり (E)=(D)/	1751	改修施記	<b>殳数</b> )	千円	#DIV/0	51,827	#DIV/0!		#	#DIV/0!
		活動領	等指標	·	単位	21年度	22年度	23年度		目標	年度
	改修施記	<b>殳数</b>		目標値			1		$\Box$		
	(指標の説	ロローナンじし		目標値					<u> </u>		
評価	八月日1示○ノロル	PD ACI									
指標		成果	:指標	ı	単位	21年度	22年度	23年度		目標	年度
の設定	一 次			目標値 実績値					$\Box$		
定	二次			目標値					<b>'</b>		
	(指標の説	明 など)		大浪吧							
	<b>.</b>	足, 関浦に	団体等の意	<del></del>	ほうや	ちょう保育周の民態	季年についてけ 亚	- 成18年度に公表しそ	の後々	公丹全浦約	夂╁む誄
事			1体守の思 ト結果など				ており、ほぼ理解され		<b>少</b> 反。	ヘラム圧が	ᆑᄱᄱᅑ
事業環境等	事業		:おける制: 確保等	約や				あり、改修部分に制限 革により平成18年度よ			tない。
	代替	₫∙類似サ	ービスのマ	———— 与無	有团無		特になし				

事業コード	事務事業名	所管部課
6-2-2	保育園施設の大規模改修(ほうやちょう保育園)	子育て支援部 保育課

施策コード	施策名	施策目標
創2-2	子育て支援の促進	子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。

	検証項目	ランク	
	事業の優先 度(緊急性)	2	
Α	事業の 必要性	2	ī
	事業主体 の妥当性	3	受益の
	直接のサービ スの相手方	2	
В	事業内容等 の適切さ	2	
	受益者負担 の適切さ	3	検証 A:事
С	市民ニーズ の把握	2	B:事 C:市

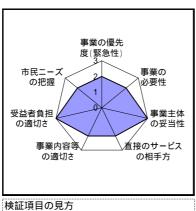


項目の見方 事業実施の意義を検証する項目 事業の内容・実施方法を検証する項目 5民ニーズの反映度を検証する項目

一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
	ほうやちょう保育園は築20年を経てクーリングタ ワー方式の空調を中心に老朽化しており、保守
	点検による点検においても交換が指摘されてい
☑事業化	ることや、保育園が二次避難所に指定されている 公益性の高い施設であることから、改修の緊急
┃ ┃ □ 実施を延期	性、必要性は高く、総合計画にも位置づけられている事業である。また、これまで、建替えや改作されば、日間ではよった。
一大心を延期	修を実施しながら、民間委託を行ってきたことが 保護者から理解を得られている一要因と考えら
□抜本的見直し	れ、民間委託のための事前整備としても必要である。
	費用負担については、事業の性格上100%市が負担すべきものである。
□計画を中止 	今後は、限られた予算の中で、効果的な改修を実施するため、利用者への説明のほか、保育
	園職員と事業者と十分な協議が必要である。

### 【二次評価】

	検証項目				
	事業の優先 度(緊急性)	2			
Α	事業の 必要性	2			
	事業主体 の妥当性	3			
	直接のサービ スの相手方	2			
В	事業内容等 の適切さ	2			
	受益者負担 の適切さ	3			
С	市民ニーズ の把握	2			



- A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目
- C:市民ニーズの反映度を検証する項目

二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
	ほうやちょう保育園は平成23年度より運営を民間委託する予定になっているが、施設整備については委託後においても市立保育園として市が担うことになる。
☑事業化	改修工事にあたっては、財政状況に合わせた 費用対効果を十分考慮するとともに、可能な限り 受託事業者の意向も反映されるように留意する
□実施を延期	必要がある。 なお、保育を実施しながらの改修工事となるため、利用者の安全確保には万全を期されたい。
□抜本的見直し	の、利用目の女主権体には万主を知られたい。
□計画を中止	

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等			
□事業化				
□実施を延期				
□抜本的見直し				
□計画を中止				

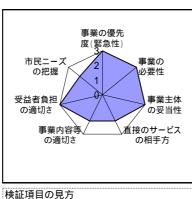
事務事業評価シート(事前評価)

		コシート	(事前評任	四)							
	コード	事務事業						部課			
	6-2-3	6-2-3 保育園施設の耐震改修(耐震診断調査·実施設計·改修工事) 子育て支援部 保育課									
施策	まコード   施策名   施策目標										
	創2-2 子育て支援の促進 子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。										
	/AJ —	3 13	C102 11			, = = = = =					
	事務事業の	の目的								根拠	去令等
	☑法律										
事	耐震化促進法により耐震対策の対象となっている保育園の耐震診断・改修を行い、耐震性を確保することで、安 □ 条例・規則										
務	心·安全な保育環境の実現を図る。										
事業	事業内容·	実施方法	<b>法等</b>						-	13413	24%
の	·耐震促進	法により	対象となった			にべら、なかまち、で		やぎさわ)			
概			)簡易検査る )耐震診断	を実施		成25年度: 2園の耐 成26年度: 2園の耐					
要	·平成22年	度:4園の	D耐震改修?			·成27年度: 2園耐震					
			4園の耐震		ch+c 11/	4K					
	事業開始	台時期	平成2	1 年度	実施形	<b>態</b> □ 直営	☑ 委託 □ 補助				)
		項	目		単位	21年度	22年度	23年度		目標	年度
	事業費(A)					12,000	16,000	245,000			
		出金·都才	5出金								
車	内 地方債				千円						
事業費	訳 その他	(		)					\		
	一般財	原				12,037	16,000	245,000	$\perp$		0
デ	所要人員(	B)			人	0.10	0.10	0.20	,		
タ	人件費(C):	=平均給与	<b>⇒</b> × (B)		千円	827	827	1,654			0
9	臨時職員等	等賃金(C'	)		千円	0					
	総コスト(D	)=(A)+(C)	+(C')		千円	12,827	16,827	246,654			0
	単位当たり	)コスト									
	(E)=(D)/	(	対象施	設 )	千円	3207	4207	123327			#DIV/0!
		活動	等指標		単位	21年度	22年度	23年度		目標	年度
	対象施記	<b>殳数</b>		目標値	施設	4	. 4	1 2			
				目標値					$\neg$		
4.7	(指標の説										
評価	対象施記	受数は、円	P成21年度	に耐震診断	を4園、	平成22年度に耐震	改修実施設計を4園	、平成23年度に改修	工事2	袁	
指		타	 果指標		単位	21年度	22年度	23年度		日煙	27 年度
標		אנו	大月日1示	目標値	<del>半</del> 型	53.8%	53.8%	69.2%			<u>21</u> 牛皮 100%
の設	一 次	付震化進	捗率	実績値		33.0%	33.0%	05.2%	$\vdash$		10070
定	_			目標値					$\Box$		
	_ 次			実績値					•		
	(指標の説	明 など)	)	入順區						<u> </u>	
	(一次)平成27年度までに耐震化率を100%とする目標があることから、市立保育園(都営住宅内の保育園4園を除く)の耐震化率を指										
	標とした。										
	市民・関連団体等の意見 平成20年度に行われた西東京市保育園父母会連絡協議会との意見交換会では、耐震化										
	(アンケート結果など) についての質問があり本事業について説明を行っている。										
事					・「建築物	物の耐震改修の促進に	 :関する法律」(平成7	年法律第123号) により	付震化	が努力記	 義務として
業環	車名	生宝佐 上	- 七 (+ 2 生)(4	K1 th			27年度までに耐震化	率を100%にするという	西東京	で市の目標	標が設定さ
境	争я		こおける制紀 確保等	אין וי	れている ・保育園		災計画」上二次避難所	fに指定されているので、	日々の	の保育の	)安全確保
等	のみならず、震災時の拠点施設としての安全性も確保する必要がある。										
	・公立保育園の建替え、改修は三位一体の改革により補助対象ではない。										

事業コード	事務事業名	所管部課
6-2-3	保育園施設の耐震改修(耐震診断調査・実施設計・改修工事)	子育て支援部 保育課

施策コード	施策名	施策目標
創2-2	子育て支援の促進	子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。

	検証項目	ランク	
	事業の優先 度(緊急性)	3	
Α	事業の 必要性	3	市民の
	事業主体 の妥当性	3	受益者 の適 <sup>†</sup>
	直接のサービ スの相手方	2	192
В	事業内容等 の適切さ	2	
	受益者負担 の適切さ	3	検証項目 A:事業
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業( C:市民:



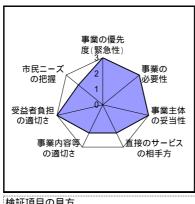
		_
		☑事
主体 当性		□実
ビス		□抜
	,,,,,,,,	□計

#### 検証項目、評価の判断理由 -次評価 事業化する上での課題等 耐震促進法により耐震化が努力義務として位 置付けられていること、平成27年度までに耐震化率を100%にするという市の目標が設定されていること、また二次避難所という公益性から事業の 業化 緊急性・必要性は高いと判断する。また、保育園 入園児童の保護者も高い関心を持っている。費 用の負担は、事業の性格上100%市が負担すべ 陥を延期 きものと考える。 限られた費用の中で、構造耐震指数を確保し 本的見直し 安全性を高めるため、診断・改修事業者との十 分な検討・計画が必要である。 画を中止

- 実施の意義を検証する項目
  - の内容・実施方法を検証する項目
- ニーズの反映度を検証する項目

### 【二次評価】

	検証項目					
	事業の優先 度(緊急性)	3				
Α	事業の 必要性	3				
	事業主体 の妥当性	3				
	直接のサービ スの相手方	2				
В	事業内容等 の適切さ	2				
	受益者負担 の適切さ	3				
С	市民ニーズの把握					



#### 検証項目の見方

- A:事業実施の意義を検証する項目
- B:事業の内容・実施方法を検証する項目
- C:市民ニーズの反映度を検証する項目
- 検証項目、評価の判断理由 二次評価 事業化する上での課題等 本事業は、施設の安全性を確保するために緊 急性が高く、早急に実施すべきであるが、耐震 診断の結果に基づき何らかの対応が必要となる 場合は、費用対効果を考慮して最善の方策を検 ☑ 事業化 討する必要がある。 なお、保育を実施しながらの改修工事となる場 合は、利用者の安全確保には万全を期された □実施を延期 ۱١. □抜本的見直し □計画を中止

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
□事業化	
□実施を延期	
□抜本的見直し	
□計画を中止	

事務事業評価シート(事後評価)						
事業コード	事務事業名		所管部課			
6-2-4	一時保育事業		子育て支援部 保育課			
施策コード	施策名	施策目標				
創2-2	子育て支援の促進	子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。				

施策	コード	施策名				施策目標				
	創2-2	子育て支	支援の促進			子どもを安心して原	産み、健やかに育てら	れる環境づくりを進めま	₹す。	
	事務事業の	事務事業の目的 根拠法令等								
事	西東京市内の子育て家庭に対し一時的な保育を実施することにより、保護者会の参加や冠婚葬祭への出席、育 □ 法律 児疲れのリフレッシュ或いは勤務形態の多様化などさまざまな保育の需要に応える。 □ 政令・省令 □ 要網・要領									
務事		事業内容·実施方法等/補助の概要:補助団体の概要(団体名·団体の活動内容·補助金の活用内容等)、補助金の概要(国·都基準の有無·対象者拡大の有無·上乗せ補助額·市単独補助額)等 該当する予算事業名·節目を明記する								
業の概要	委託)、田無 なっている。 る。	保育園(ア 費用は、	定員6名 H <sup>7</sup> 4時間以内か	19年から委託 「1,200円、4日	£)の5園で 時間を超え	で一時保育を実施して える場合は2,400円でま	いる。利用時間は8時 50、その他実費負担の	(6名)、みどり保育園(京 30分~17時であり、電話 として昼食200円、おや	舌予約(週3日限度)と	
	民間委託園	委託料は	こ一時保育事	<b>事業に係わる</b>	人件費分	人数)×2/3 子育 <sup>-</sup> を計上 事業・一時保育及び緊				
	事業開始	台時期	平成1	3 年度	実施形	態 ☑ 直営 [	☑委託 □補助 □	] その他 (	)	
		項	目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	事業費(A)					7,705	13,016	13,033	18,021	
	‼Λ:	出金·都才	5出金			5,432	4,242	5,679	6,819	
事	源地方債	, TI		6 to 0	千円					
事業費	内 その他 訳		J用料·実費	[貝担分 ]		13,010	11,253	11,253	8,528	
費 デ	一般財法 所要人員(I	-			人	-10,737 0.80	-2,479 1.00	-3,899 1.00	2,674 1.00	
1	///安八貝(I 人件費(C):		≣ <b>×</b> (Β)		<u>ハ</u>	6,529	8,269	8,269	8,269	
タ	臨時職員等		. ,		千円	17,345	18,300	19,834	15,097	
	総コスト(D)		·		千円	31,579	39,585	41,136	41,387	
	単位当たり	コスト								
	(E)=(D)/	(	年間利用人	.数 )	千円	5	6	5	#DIV/0!	
		活動	等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
	実施園			実績値	-	4	5	5	5	
評			変化の理由 19年度で	実績値 1 など) 1園ずつ増加	人 加。	28	34	34	34	
価指	実施園の		伴い定員も	増加した。						
標		成身	<b>果指標</b>	口捶仿	単位	18年度	19年度	20年度	21年度	
の設定	一 次	F間利用。	人数	目標値 実績値	人	5,924	7,013	7,589		
疋	次	稼働率		目標値 実績値	%	86	84	91		
	(指標の説明・数値変化の理由 など) (一次)年間利用人数は増加している。 (二次)稼動率:年間利用者総数(人)÷230(日)÷総定員(人)									
事			団体等の意 ・ト結果など		85.7% ك	高い数値である。ま	た、今後利用したい	は、「満足」「まあまあ消 または足りないサーヒ 目)需要の高さを示し	ごスとしては、25.6%	
事業										

事	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	次世代育成支援行動計画ニーズ調査報告では、「満足」「まあまあ満足」を合わせると 85.7%と高い数値である。また、今後利用したいまたは足りないサービスとしては、25.6% の人が一時保育を取り上げており(上位から2番目)需要の高さを示している。				
業環境等	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	上 中 一 下	1市を除いた25市で実施しているが、実施施設・形態は様々であり比較が難しい。1日利用の場合最も高額は5,000円、最低額は2,000円である。平均では約2,800円程度である。			
	代替・類似サービスの有無	☑ 有 □ 無	市内の認証保育所において、一時預かりという方法で実施しているが、定員に空きがある場合という条件なので、利用が限られる。			

事業コード 6-2-4	事務事業名 一時保育事業	所管部課 子育て支援部 保育課		
施策コード	施策名	施策目標		
創2-2	子育て支援の促進	子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。		

	検証項目	ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先 度(緊急性)	3	事業の優先 度(緊急性)	□拡充	稼働率が高いこと、また年間登録人数、年間利用者数が確実に伸びており今後の住宅開発による就学前人口の増加を考えると、本事業の需要は高
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ 2 事業の 必要性 1	☑ 継続実施	い水準で推移するものと思われる。また、ニーズ調査においても、このことを裏付ける結果となっている。
	事業主体 の妥当性	2	受益者負担 の適切さ 事業主体 の妥当性	□改善・見直し	本事業は、一時保育実施のための専用スペース が必要なため、園舎の改修が必要であり、実施園
	直接のサービ スの相手方	2	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	□抜本的見直し	をどのように拡大していくかが課題である。また、26 市の今後の動向を踏まえつつ、費用負担の公平
В	事業内容等 の適切さ	2		□休止	性という観点から、利用料についても検討する必要がある。なお、予約方法については、利用者の声を聞きながらよりよい予約方法を調査・検討する
	受益者負担 の適切さ	2	   検証項目の見方   A:事業実施の意義を検証する項目	□廃止	ことが課題である。
С	市民ニーズ の把握	3	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		

# 【二次評価】

	検証項目	ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先 度(緊急性)	2	事業の優先 度(緊急性)	□拡充	本事業は、保育園に入所している世帯だけ でなく、在宅で子育てをしている全ての世帯を 支援するための事業として需要も高く、順次
Α	事業の 必要性	2	市民ニーズ の把握 リカラス 事業の の把握	□継続実施	実施園を増やして受け入れ児童数の拡大を図ってきている。
	事業主体 の妥当性	2	受益者負担 の適切さ 事業主体 の受当性	☑ 改善·見直し	これまでは、施設の増改築により専用スペースを整備して事業を実施しているが、今後については財政状況などを考慮して、保育園の
	直接のサービ スの相手方	2	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	□抜本的見直し	空きスペースなどを活用した効率的な事業の 実施や予約の利便性向上について更に検討
В	事業内容等 の適切さ	2		□休止	されたい。
	受益者負担 の適切さ	2	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	□廃止	
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□継続実施	
□改善・見直し	
□抜本的見直し	
□休止	
□廃止	

事務	8事業評(	<u> 西シート</u>	(事前評(	西)						
事業	コード	事務事業					所管	官部課		
	6-3-1	児童館別	徳設の改修	(西原児童	館)		子首	育て支援部 児童青少	年課	
施策	コード	施策名				施策目標				
							こおいて子どもの格	利が尊重され、子ども	たちょ	が主体的に参画
創2-1 子ども参加の促進 さまさまな場面におり して育つことのできる									,,,,,,	) <u> </u>
										.=
	事務事業(	の目的							4	根拠法令等
	施設の適	前正な管理	₽・運営と児	童の安全確	保等を目	目的として老朽劣化	部分の改修丁事を	行うとともに、国の示す		法律
	放課後子。	ビもプラン	のなかの大	規模学童な	ラブ解消	肖方針よる「けやき学	:童クラブ」の大規模	解消対応として、西原	.  ⊻	条例·規則 政令·省令
	児童館のな	なかに新た	こに学童クラ	ラブを設置す	「るための	D改修工事を合わせ	けて実施する。			更綱·要領
	事業内容・	実施方法	·等							
	施設の経年劣化(1980年設置)による児童館の改修は、総合計画に基づく施設整備として計画的に実施するものである。									
						童クラブ室児童用ロッカ <b>-</b>	- ・下駄箱の新設、簡易	調理設備等の整備工事。		
						:特定財源とする。 いたが、学区域の小学校	(けやき小)の建替えによ	り、小学校施設内に新たに	大規模	の学童クラブ施設(80
	-					た廃止した経緯がある。				
	事業開始	治時期 	平成2	1 年度	実施形	態 □ 直営	☑委託 □補助	✓ その他	請負	)
		項	目		単位	21年度	22年度	23年度		目標 年度
	事業費(A)					25,571				
		出金·都支	5出全			2,965		-		
	内 地方債				千円	_,,,,,				
事	訳その他		市町村総合	>六 <b>(</b> (全)	113	19,200			l	
事業費			「ロ四」作り常心に	1文17亚)						
費	一般財					3,406		0 0	\كا،	0
デー	所要人員(				人	0.15				
・ タ	人件費(C)	=平均給与	∋ × (B)		千円	1,240		0	l	0
	臨時職員等	等賃金(C'	)		千円					
	総コスト(D	)=(A)+(C)	+(C')		千円	26,811		0	1	0
	単位当たり	コスト								
	(E)=(D)/	(	整備施設	<b>设数</b> )	千円	26,811	#DIV/0	)! #DIV/0!		#DIV/0!
		活動	等指標		単位	21年度	22年度	23年度		目標 年度
	整備旅		10.11	目標値	所	1	22十1文	20-12	$\vdash$	口1版 一尺
	正備ル	RUXXX		目標値	771				ı └╭	
	(指標の説	inn かど	\	口际但						
評	いコロリホリンの	ыл <i>ас</i> і	1							
価										
指		成身	<b>果指標</b>		単位	21年度	22年度	23年度		目標 年度
標の				目標値	%	100			l	
の設	次	備計画の	進捗率	実績値					. [	
定	_			目標値					, ' <del>-</del> /	
	次			実績値						
	(指標の説	明など	)	人心共仁						
			設整備計画	画の進捗率						
					国の示	す学竜クラブの大規模	草解消方針(22年度#	N671人以上運営費補助	全座	上)は 今後の市の
			団体等の意		健全な財	政運営に影響を及信	ずことから、大規模に	該当する学童クラブの触	解消は	図る必要がある。
車	(アンケート結果など) 大規模学童クラブ解消については、市内学童クラブ保護者代表で組織する西東京市学童ク ・ 大規模学童クラブ解消については、市内学童クラブ保護者代表で組織する西東京市学童ク ・ 格協議会においても、運営(児童数)の適正化について強い要望がある。					京市学童クラブ連				
業					加加加强之	(COVICO, EE()	三重奴) の過止16につ	いてほい安主がある。		
業環	事業	美実施上	こおける制御	約や	当該施	<b>証設は、都営住宅施</b>	設の一部を使用して	ている関係から、改修部	8分に	ついても内装部
境等			確保等			多が中心である。				
等										
	代	替・類似も	ナービスのマ	自無	目有		る代替・類似サービ	スは、現在のところ市内	りには	はない。
1(音・類似りーと人の有無   図 無   氏同設直による1(音・類似りーと人は、							- · •			

事業コード	事務事業名	所管部課
6-3-1	児童館施設の改修(西原児童館)	子育て支援部 児童青少年課

施策コード	施策名	施策目標
創2-1		さまざまな場面において子どもの権利が尊重され、子どもたちが主体的に参画 して育つことのできる環境を整えていきます。

	検証項目	ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
	事業の優先 度(緊急性)	3	事業の優先 度(緊急性)		今回、国から大規模学童解消方針が打ち出されたために、「けやき学童クラブ」の大規模解消対策として、西原児童館に新たに学童クラブを設
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ 2 事業の の把握 2	☑事業化	置するが、老朽化した既存施設の効率的・総合 的な利用の結果、大規模改修工事を行い、施設
	事業主体 の妥当性	3	受益者負担の適切さの受当性	□実施を延期	を整備することが最適であると判断した。また、学 童クラブを安定的に運営するために、補助金を 確保していく予定である。
	直接のサービ スの相手方	2	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	     □ 抜本的見直し	なお、改修工事の実施時期は、改修に伴う設計等を行い夏休み期間終了後に実施することとし、新年度(H22)年度から新たな学童クラブ施設
В	事業内容等 の適切さ	3			し、利牛及(日22)牛及から制たな子童ケブブル設として開所する。
	受益者負担 の適切さ	3	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	計画を中止	
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		

# 【二次評価】

	検証項目	ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
	事業の優先 度(緊急性)	3	事業の優先 度(緊急性)		子育て支援、子どもの見守り、子どもの安全な居場 所づくりといった視点から必要な事業であり、国が示す放課後子どもプランでの大規模学童クラブ解消方
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ 事業の の把握 必要性	☑事業化	針に基づく「けやき学童クラブ」の大規模解消にも対応する事業でもある。特に、平成22年度から予定されている学童クラブ運営費補助の改正に対応し、けやき
	事業主体 の妥当性	3	受益者負担 事業主体	□実施を延期	小学校学区域の学童クラブの配置と定員の見直しへ の取り組みであることから、計画通り、事業を実施する
	直接のサービ スの相手方	2	の適切さの妥当性の受当性事業内容等の直接のサービス	□ 抜本的見直し	ことが望ましい。 なお当該施設は、西原児童館に併設する施設であり、工事期間中の安全確保に努めるとともに、学童ク
В	事業内容等 の適切さ	3	の適切さの相手方	□計画を中止	ラブ増設に伴う利用変更に関する周知など、保護者に対して丁寧な対応を行う必要がある。 また、市内4施設において、既に民間への委託が行
	受益者負担 の適切さ	3	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	<b>L</b> HE CTAL	われているが、ひばりが丘団地内などに予定されている新たな児童館、学童クラブの施設整備に合わせ、 民間委託の可能性について、引き続き検討された
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		l 1.

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
□事業化	
□実施を延期	
□抜本的見直し	
□計画を中止	

	事務事業評価シート(事前評価)										
	コード	事務事業						<b>管部課</b>			
	6-3-2	学童クラ	ブ施設のご	文修(東伏貝	学童クラ	ラブ施設の移設)		育て支援部 児童青少	年課		
施策	コード	施策名				施策目標					
			- '= -> /□\#			プログログライン アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンドル アンド					
	創2-2	子育で文	を援の促進			子ともを安心しく	こ産み、健やかに言	すてられる境項フ(リを)	進のる	<b>ます</b> 。	
	古75古兴/									中地社人生	
	事務事業の	り目的								根拠法令等	
事									ᅝᅜ	】法律 】条例·規則	
事務		北側を流れる河川の改修工事に合わせ、東伏見学童クラブの移転改築を行う。あわせて、東伏見小学校校舎3階に設置されている東伏見第二学童クラブ施設を、児童の利便性及び安全確保等の充実を図るため東伏見学童ク									
事	ラフを移設	を移設する新たな建築施設に移設する。									
業	事業内容·	実施方法	等							] 要綱·要領	
の											
概	平成21·22 車伏目小章			"号の学音だ	,ョブゥ旃゙	設を収容する新たな	と体証を建設する				
要				定財源とす		以C4X1m , ownic.o	に				
						ar				,	
	事業開始	台時期	平成2	牛	実施形!	態	☑ 委託 □ 補助	☑ その他 (	請負	)	
		項	目		単位	21年度	22年度	23年度		目標 年度	
	事業費(A)					24,847	38,95	3			
		 出金·都支	 5出余				<del> </del>			ļ	
	内地方債	11 m Hr.	. ITH 314		千円						
事	別地方頃訳その他		ナナベノハ東	カ供甘수 \	113	24 947					
事業費			まちづくり虫	≧循垒立)		24,847	20.05		$\vdash$	ļ	
	一般財活	***		!		0			$\Box$	0	
デ	所要人員(	В)			人	0.10	0.10	)	,		
タ	人件費(C):	=平均給与	∍ × (B)	!	千円	827	82	7 0		0	
'Y	臨時職員等	等賃金(C')	)		千円						
	総コスト(D				千円	25,674	39,78	0 0		0	
	単位当たり		(0)			· ·					
	(E)=(D)/	(	施設数	to )	千円	25,674	39,78	0 #DIV/0!		#DIV/0!	
	(L)-(D),			,		,	,				
		活動	等指標		単位	21年度	22年度	23年度		目標 年度	
	施設数			目標値	所	1		1			
					1 1				<b>└</b> ─/		
+177	(指標の説	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1									
計価	<mark>評</mark>										
指		!明 など)		目標値					<u>'</u>		
				日標但	٠٠٠ /٠٠	04/T E	00年度	00年度		- 年 左车	
標			早指標		単位		22年度	23年度		目標年度	
標の			<b>見指標</b>	目標値	<u>単位</u> %	21年度 35				目標 年度	
標の設		成果	<b>見指標</b>	目標値実績値						目標 年度	
標の	<u>//</u>	成果	<b>見指標</b>	目標値 実績値 目標値						目標 年度	
標の設	次 二 次	成界 工事進捗	<b>早指標</b> 多率	目標値実績値						目標 年度	
標の設	<u>//</u>	成界 工事進捗	<b>早指標</b> 多率	目標値 実績値 目標値					, 	目標 年度	
標の設	次 二 次	成界 工事進捗	<b>早指標</b> 多率	目標値 実績値 目標値						目標年度	
標の設	次 二 次	成界 工事進捗	<b>早指標</b> 多率	目標値 実績値 目標値	%	35	10	0			
標の設	次次に指標の説	成界工事進捗	率	目標値 実績値 目標値 実績値	% 東伏見第	35	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	0		うに設置されている。	
標の設	次に指標の説	成界 工事進捗 明 など) 民·関連四	<b>県指標</b> 5率 団体等の意	目標値 実績値 実績値 実績値	東伏見等 校舎の構造 ベランダも	35 	よ、現在、東伏見小学校 緊急時の避難路は校庭 となっている構造のため	でできます。 を検索3階の一番奥の行き止き を関のベランダを利用している 5、不審者侵入等の避難際の	る。又、 )動線∅	かに設置されている。 反対側の窓(東側) は の問題や東面窓の危	
標の設定	次に指標の説	成界 工事進捗 明 など) 民·関連四	率	目標値 実績値 目標値 実績値	東伏見講述 東伏のダゼ でランダ・と	第二学童クラブについてに 造上出入り口は1ヶ所で、 なく1階から3階まで壁面 5踏まえ、学童クラブ父母	よ、現在、東伏見小学校 緊急時の避難路は校庭 よなっている構造のため 会から校舎の別の場所	でできます。 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	る。又、 )動線∅	かに設置されている。 反対側の窓(東側) は の問題や東面窓の危	
標の設定事業	次に指標の説	成界 工事進捗 明 など) 民·関連四	<b>県指標</b> 5率 団体等の意	目標値 実績値 目標値 実績値	東伏見講述 東伏のダゼ でランダ・と	35 	よ、現在、東伏見小学校 緊急時の避難路は校庭 よなっている構造のため 会から校舎の別の場所	でできます。 ででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	る。又、 )動線∅	かに設置されている。 反対側の窓(東側) は の問題や東面窓の危	
標の設定事業環	次に指標の説	成界工事進捗 (明 など) (アンケー 美実施上に	R指標 字率 団体等の意と こおける制約	目標値 実績値 目標値 実績値	% 東伏見 様代の 様代の 様で が 会 格 教 会 る る る で る で る で る で る で る で る で る で る	第二学童クラブについては 造上出入り口は1ヶ所で、 なく1階から3階まで壁面 経路まえ、学童クラブ父母 がない状況であったためご	は、現在、東伏見小学校 緊急時の避難路は校成 と念から校舎の別の場所 と会から校舎の別の場所 改善が図れなかったもの	位金3階の一番奥の行き止 を削のベランダを利用している なのである。 である。 である。 である。 である。	る。又、 )動線の ていた め、東	かに設置されている。 反対側の窓(東側)は D問題や東面窓の危 ものであるが、学校の	
標の設定	次に指標の説	成界工事進捗 (明 など) (アンケー 美実施上に	<b>県指標</b> ⇒率  □ 対体等の意	目標値 実績値 目標値 実績値	% 東伏見 様代の 様代の 様で が 会 格 教 会 る る る で る で る で る で る で る で る で る で る	第二学童クラブについては 造上出入り口は1ヶ所で、 なく1階から3階まで壁面 経路まえ、学童クラブ父母 がない状況であったためご	は、現在、東伏見小学校 緊急時の避難路は校成 と念から校舎の別の場所 と会から校舎の別の場所 改善が図れなかったもの	で 校舎3階の一番奥の行き上 注側のベランを利用している のの考え受入等の避難際の への移設要望が以前から出 のである。	る。又、 )動線の ていた め、東	かに設置されている。 反対側の窓(東側)は D問題や東面窓の管 ものであるが、学校の	
標の設定事業環	次に指標の説	成界工事進捗 (明 など) (アンケー 美実施上に	R指標 字率 団体等の意と こおける制約	目標値 実績値 目標値 実績値	% 東伏見 様代の 様代の 様で が 会 格 教 会 る る る で る で る で る で る で る で る で る で る	第二学童クラブについては 造上出入り口は1ヶ所で、 なく1階から3階まで壁面 5踏まえ、学童クラブ父母 がない状況であったため。 中川護岸整備用地に 川の河川改修工事の	は、現在、東伏見小学校 緊急時の避難路は校成 と念から校舎の別の場所 と会から校舎の別の場所 改善が図れなかったもの	位金3階の一番奥の行き止 を削のベランダを利用している なのである。 である。 である。 である。 である。	る。又、 )動線の ていた め、東	かに設置されている。 反対側の窓(東側)は D問題や東面窓の危 ものであるが、学校の	

事業コード	事務事業名	所管部課
6-3-2	学童クラブ施設の改修(東伏見学童クラブ施設の移設)	子育て支援部 児童青少年課

施策コード	施策名	施策目標
創2-2	子育て支援の促進	子どもを安心して産み、健やかに育てられる環境づくりを進めます。

	検証項目	ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
	事業の優先 度(緊急性)	3	事業の優先 度(緊急性)		学童クラブは、総合計画に基づき計画的な施設整備を実施しているが、東伏見学童クラブの 北側を流れる石神井川の河川改修工事の事業
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ 2 事業の の把握 1	☑事業化	用地に東伏見学童クラブが含まれ、河川改修工事実施時期(H22.9)に合わせた改築が必要であ
	事業主体 の妥当性	3	受益者負担の適切さの妥当性	□実施を延期	る。   また、東伏見小学校校舎3階に設置している東   伏見第二学童クラブについては、施設構造上の
	直接のサービ スの相手方	1	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	     □ 抜本的見直し	特殊性により、支障をきたしており、今回建設する新たな施設に移転することで児童の安全と施設利用・運営の利便性の確保が可能となる。
В	事業内容等 の適切さ	3			なお、学童クラブに対するニーズが年々増加し   ているなか、学校の余裕教室や他の公共的施設
	受益者負担 の適切さ	3	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	□計画を中止   	の利用が困難な状況であり、今後、民間施設の 借用や民間事業者の誘致も視野に入れる必要 がある。
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		13 W 00

# 【二次評価】

	検証項目	ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
	事業の優先 度(緊急性)	3	事業の優先 度(緊急性)		当該学童クラブは、東伏見小学校北側の石神井川河川改修工事事業用地に学童クラブが設置されていることから、工事時期に合わせて改修
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ 事業の の把握 必要性	☑事業化	を行う事業である。 改修を行うにあたっては、これまで課題となって
	事業主体 の妥当性	3	受益者負担 事業主体	□実施を延期	いた東伏見第二学童クラブの安全性と施設利用・運営の利便性の確保に努め、河川改修に伴う補償費を有効に活用しながら、効率的な施設
	直接のサービ スの相手方	2	の適切さの妥当性の妥当性事業内容等の直接のサービス	   □ 抜本的見直し	改修を進めるべきである。また、改修工事にあ たっては、小学校校地内の工事であることから、
В	事業内容等 の適切さ	3	の適切さの相手方	□計画を中止	安全面に配慮した施工に努められたい。 なお、市内4施設において、既に民間への運営 委託が行われているが、ひばりが丘団地内など
	受益者負担 の適切さ	3	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	L HIE CTIL	に予定されている新たな児童館、学童クラブの施設改修に合わせ、民間委託の可能性について、 引き続き検討されたい。
С	市民ニーズ の把握	2	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		STEMBETABLE TOTES TO

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
□事業化	
□実施を延期	
□抜本的見直し	
□計画を中止	

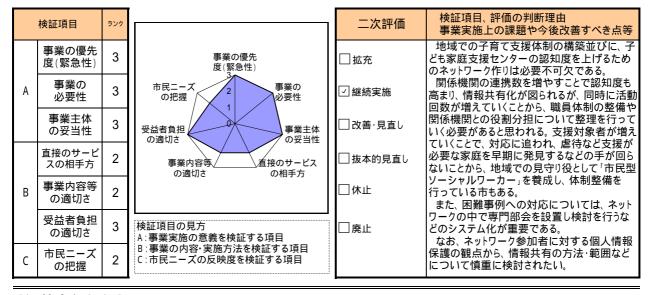
事務事	業評価シ	<b>-</b>	事後	評価)

		☆シート(事後評値	西)							
5		事務事業名		ر⊤⊔∓√ا ہا۔ ——		所管				
	6-4-1	子ども家庭支援セン	ノターの理旨 <del></del>	!(相談不)		一	て支援部 子ども家庭	Ĕ文抜センッー 		
施策	コード	施策名			施策目標	- 101 - 10 - 11				
<b> </b>	創2-1	子ども参加の促進				らいて子どもの権利が 竟を整えていきます。	<b>、亨重され、子どもたちか</b>	が主体的に参画して負		
	事務事業の	の目的						根拠法令等		
			7 担談に広し	* 月月/天林	申い声性! かがここ	ビ+レフをア宏応な	ナゼオスラットローカ	□法律		
事	構築を図る	子どもと家庭に関するあらゆる相談に応じ、関係機関と連携しながら子どもと子育て家庭を支援するネットワークの   「AF   AF   AF   AF   AF   AF   AF   A								
務事業	事業内谷・準の有無・	実施方法寺 / 補助(対象者拡大の有無・	・上乗せ補助	別はいる	#要(団体名・団体の 独補助額)等 :	)活動内容・補助金( 該当する予算事業名		金の概要(国・郁奉		
の概要	な相談に対 童や子育で 財源には、E 予算:民生費	地域での子育てを支援するため、育児不安をはじめ、養育困難家庭及び虐待の恐れやそのリスクを抱えるなどの、子育て家庭等に関する総合的な相談に対応するとともに、児童相談所や学校などの子どもが育つことを援助する関係89機関の相互連携が必要である。その為、当センターが児童や子育て家庭を支援する機関のネットワークを構築する。なお、子ども家庭支援センターは平成19年10月に係から課となっている。 財源には、国庫支出金「次世代育成支援対策交付金」、都支出金「子育て推進交付金」、「子ども家庭支援センター運営管理費」を充当している。 予算:民生費/児童福祉費/児童福祉総務費(子ども家庭支援センター運営管理費)								
	事業開始	<mark>台時期</mark> 平成1	15 年度	実施形態	ど 直営 [	□委託 □補助 □	」その他 (	)		
		項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度		
	事業費(A)			.		3,266		1,634		
	H/	出金·都支出金				10,483	2,528	6,908		
事	源 地方債 内 その他			千円		<u>.</u>		U		
事業	I≣K:	(	J			7 247	1 1 4 0	U 5 274		
費	一般財活			<del>                                     </del>	0	-7,217	-1,140	-5,274		
デー	所要人員(E			人		5.60	5.60	5.40		
タ	` <i>`</i> _	=平均給与×(B)		千円	0	46,306	46,306	44,653		
	臨時職員等	爭賃金(C')		千円		7,217		5,750		
	` '	)=(A)+(C)+(C')		千円	0	56,789	51,781	52,037		
	単位当たり	コスト				l				
	(E)=(D)/	(要保護児童対策会語	義参加機関 )	千円	#DIV/0!	1494	1102	#DIV/0!		
		活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度		
	要保護対	対策会議等参加機関	実績値	箇所		38	47			
	活動回数	• •	実績値	回		3,509	6,721			
評価指	要保護児		、実務者会	関と調整及	ス検討会議等、関係なるでは、対象を行った。	行った回数。				
標			T - 1= /+	単位	18年度	19年度	20年度	21年度		
の	一相	談経路の拡大	目標値	箇所		ļ	43	46		
設定	次	H/S/12-E	実績値			40	39			
た	二 次		具標値 実績値	<u> </u>						
		明·数値変化の理由 登立対策地域協議会		89機関の	うち、新規の相談連	絡が入った機関数を	₹成果とする。			
				で、子ど	もについて相談できる	る機関として、子ども	ト調査報告書」(平成25家庭支援センターの	大人の認知度は		
事業環境等		·民·関連団体等の意 (アンケート結果など		・「西東京 子育ての	市次世代育成支援	行動計画ニーズ調 家庭支援センターの	.1%)と比較すると低い 査報告書」(平成21年 D認知度は、就学前児	3月発行)によると、		
境等		市のサービス水準と 均値、本市の順位な		□ 上 ☑ 中 □ 下	平成21年4月現 ている。	在で、26市全市が「	子ども家庭支援センク	ター事業」を実施し		
	代社	替∙類似サービスの₹	有無	有业無						

事業コード 6-4-1	事務事業名  子ども家庭支援センターの運営(相談ネット	-ワークの構築)	所管部課  子育て支援部 子ども家庭支援センター	
施策コード	施策名	施策目標		
創2-1		さまざまな場面において子どもの権利が尊重され、子どもたちが主体的に参回して育つことのできる環境を整えていきます。		

	検証項目	ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先 度(緊急性)	3	事業の優先 度(緊急性)	□拡充	本事業は、児童の安全を守るために不可欠なものであり、他市においても当市と同様に先駆型子ども家庭支援センターに移行し事業が
A	事業の 必要性	3	市民ニーズ 事業の の把握 1	☑ 継続実施	実施されている。要保護児童に関する相談は 子どもの生命に関わることもあり、緊急性が高 いが、実施している専門機関が広域を包括す る児童相談所以外にないことから、市が主体と
	事業主体 の妥当性	3	受益者負担 の適切さ 事業主体 の妥当性	□ 改善·見直し	なって行うべき事業である。 東京都の示す事業内容に準じて実施しており、特に虐待予防の観点から、要支援家庭サ
	直接のサービ スの相手方	2	事業内容等 直接のサービ の適切さ スの相手方	□抜本的見直し	ポート事業をはじめとして地域の機関と連携 し、子育て家庭の支援をおこなう体制の構築を 図っている。相談事業の性質上、相談者から
В	事業内容等 の適切さ	2		□休止	利用料は徴収していない。 アンケート調査によると、相談先として「子ど も家庭支援センター」が存在していることの認
	受益者負担 の適切さ	3	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目	□ 廃止	知度はそれほど高くないものの、関係機関との 調整や相談者との面談回数は大幅に増加して おり、市民ニーズは高いと考えられる。 今後は、地域の組織力強化を目指し、ネット
С	市民ニーズの把握	2	C:市民ニーズの反映度を検証する項目		ワーク構築を図る関係機関の拡大範囲を検討する必要がある。

#### 【二次評価】



行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□継続実施	
□改善・見直し	
□抜本的見直し	
□休止	
□廃止	

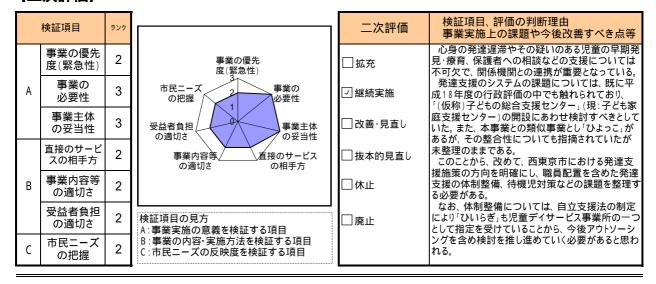
事科	事業制	平価シー	- h (	事後	評価)

II 6.	業コード   事務事業名   子どもの発達支援事業(ひいら			\ \		所管		= <del>                                     </del>	
	1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				子育て支援部 子ども家庭支援センター				
施策コ	施策コード 施策名 施策目標								
倉	創2-2 子育て支援の促進				子どもを安心して起	<b>全み、健やかに育てら</b>	れる環境づくりを進めま	<b>ਰ</b> ੍ਹ	
	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O								
事	事務事業の目的							根拠法令等	
	、白の彩法は	自の改造を選出してのないのもできばもに対して日期改日」 日常化活制体が投資を済した日期疾卒を行い 座							
								z   <u>└</u> 余例·規則	
事	【保健事業等の関係機関との連携・支援を行う。				暖日の作政に心∪週切る丁月(又抜を1)。 史に休月園・幼稚園・母丁  ┌┐ ォォ゚ѧ゚ パѧ゚				
務	5张古帝 中		<b>○</b> 柳西. 岩巾	+B/+ ^+	照票/日什么 日什么		の活用中南笠に 活味	*	
					]団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基 ]額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する				
未   '	1 02 13/11/ 2/32	3 H 3 H 3 H 3 H 3 H 3 H 3 H 3 H 3 H 3 H	- XX C 1102	7 HX 11	341119342713	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
概通							を対象とした単独療育グ		
							子とその親への集団及て ある。そのほか、ことば・2		
		₹、言語・身体訓				2.山町外巴拉州助)/小	<b>ある。このはか、ことは、</b>	からたの伯談云、原目	
_									
	事業開始時	期 合併前2	から 年度	実施形態	態 ✓直営[	□委託 □補助 [	」その他 (	)	
		項目		単位		19年度	20年度	21年度	
_ 	事業費(A)					18,666	12,232	13,147	
	」国庫支出金	··都支出金		1		17,706	17,680	19,223	
斯	才····································			千円					
	その他	/ 児童ディサービス利	用者負担金 \	1		2,093	1,939	2,097	
業部	R 一般財源	(	,	1		-1,133	-7,387	-8,173	
費デ	_=			人		7.00	7.00	7.00	
	所要人員(B) 人件費(C)=平均給与×(B)			千円		57,883		57,883	
<i>'</i>	. ,			千円		16,881	•	20,679	
	臨時職員等賃金(C')								
	W	• ,				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	19,479	,	
	終コスト(D)=(A	)+(C)+(C')		千円		93,430	89,594	91,709	
単	単位当たりコス	x)+(C)+(C')	1 **	千円		93,430	89,594	,	
単	. , ,	)+(C)+(C')	人数 )			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· ·	,	
単	単位当たりコス	x)+(C)+(C')	<b>人数</b>	千円		93,430	89,594	,	
単	単位当たりコス	.)+(C)+(C') スト 利用延ベノ	数)	千円		93,430 15	89,594 14 <b>20年度</b>	91,709	
自 (E	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数	。)+(C)+(C') スト 利用延べ <i>)</i> 活動等指標	実績値実績値	千円千円単位		93,430 15 19年度	89,594 14 <b>20年度</b>	91,709 21年度	
自 (E	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・	.)+(C)+(C') スト 利用延べ <i>)</i> 活動等指標 数値変化の理由	実績値 実績値 おどり	千円		93,430 15 19年度 245	89,594 14 <b>20年度</b>	91,709 21年度	
自 (E	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中	実績値 実績値 おどり	千円 千円 単位 日	事業、相談事業を並	93,430 15 19年度 245 行的に実施。	89,594 14 20年度 244	91,709 21年度 242	
単(ほ) 評価指	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・	.)+(C)+(C') スト 利用延べ <i>)</i> 活動等指標 数値変化の理由	実績値 実績値 まなど) で、通所事	千円 千円 単位 日 栄、外来 単位		93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度	89,594 14 20年度 244 20年度	91,709 91,709 21年度 242 21年度	
評価指標	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・ 月曜日から	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中	実績値 実績値 まなど) で、通所事	千円 千円 単位 日 業、外来 単位 人		93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200	91,709 21年度 242 21年度 6,500	
単低指標の	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・ 月曜日から	a)+(C)+(C') スト 利用延べノ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標	実績値 実績値 まなど) で、通所事 目標値 実績値	千円 千円 単位 日 業、外来 単位 人		93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500	
単にはいる。単には、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つで	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・ 月曜日から:	a)+(C)+(C') スト 利用延べノ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標	実績値 実績値 まなど) で、通所事 目標値 実績値 目標値	千円 単位 日 業、外来		93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90	91,709 21年度 242 21年度 6,500	
単低指標の設定	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・ 月曜日から	(c)+(C)+(C') スト 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標 延べ人数	実績値 実績値 まなど) で、通所事 目標値 実績値 実績値	千円 千円 単位 日 業、外来 単位 人		93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500	
単低指標の設定では、一つのでは、一つでは、一つのでは、一つでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一つのでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説明・ 月曜日から:	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標 延べ人数 満足度 数値変化の理由	実績値 実績値 まなど) で、通所事 目標値 実績値 目標値 実績値	千円 単位 日 業、外来 単位 人 点 点		93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500 90	
単低に評価指標の設定に対して、	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説から: 上、 指標の説明・ 一次 上、 指標の説明・ 一次 上、 指標の説明・ 一次 上、 指標の説明・ 一次	a)+(C)+(C') スト 利用延べ  活動等指標  数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標  延べ人数  場足度  数値変化の理由 イサービスとして	実績値 実績値 で、通所事 目標値 実績値 目標値 まだり な利用定員	千円 千円 単位 日 業、外来 単位 人点点 をフル活	用していることにより	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500 90 属託化による増。	
単低に評価指標の設定に対して、	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説から: 上、 指標の説明・ 一次 上、 指標の説明・ 一次 上、 指標の説明・ 一次 上、 指標の説明・ 一次	a)+(C)+(C') スト 利用延べ  活動等指標  数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標  延べ人数  場足度  数値変化の理由 イサービスとして	実績値 実績値 で、通所事 目標値 実績値 目標値 まだり な利用定員	千円 ギ 田 単位 日 業、外来 単位 人 点 点 をフルにより	用していることにより 100点満点として点	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言数をつけてもらった糸	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90 92 語聴覚士の週3日の呼 吉果(小数点第1位四計	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500 90 属託化による増。 舍五入)。	
単低に評価指標の設定に対して、	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所日数 指標の説がら イス 指標の説明・デス 指標の説明・デス 指標の説明・デス 指標の説明・デス	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標 延べ人数 場足度 数値変化の理由 カープ年度 数がある。1	実績値 実績値 実績値 で、通所事 目標値 実目標値 実にので、通用標値 実はので、通知を表する。 実には、表する。 実には、表する。 またで、通知を表する。 またで、通知を表する。 またで、通知を表する。 またで、通知を表する。 またで、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、通知を表する。 またので、表する。 またので、表する。 またので、表する。 またので、またので、またので、またので、またので、またので、またので、またので、	千円 千円 単位 日 業、外来 単位 人。点。 をフル活り でフル活り	用していることにより 100点満点として点! は、利用者アンケー	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言数をつけてもらった糸	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90 92 語聴覚士の週3日の叩き果(小数点第1位四対	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500 90 属託化による増。 舍五入)。	
単低にいている。	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所の説から 指標曜日から 指標での説が 指標次)・ 指標次)・ 指標次)・ では、 指一二次 ・ 市民・	a)+(C)+(C') スト 利用延べ  活動等指標  数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標  延べ人数  場足度  数値変化の理由 イサービスとして	実績値 実績値 実績値 で、通所等 目標値 実は別所等 目標値 実は別用を まが、表現のでは、対対は、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対が、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対しのでは、対対は、対対のでは、対対のでは、対対しでは、対対は、対対は、対対のでは、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対	千円 <b>単位</b> 日 <b>業</b> 単位 人 点 点 をフルにより で 一 トにより に 20年度する	用していることにより 100点満点として点 は、利用者アンケー 学習会の充実や懇	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言数をつけてもらった糸	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90 92 語聴覚士の週3日の呼 吉果(小数点第1位四計	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500 90 属託化による増。 含五入)。 て、具体的な子育で 価は高かった。ま	
単低に評価指標の設定・事	単位当たりコス E)=(D)/ ( 開所の説から 指標曜日から 指標での説が 指標次)・ 指標次)・ 指標次)・ では、 指一二次 ・ 市民・	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 金曜日。1日の中 成果指標 延べ人数 満足度 数位でどれるとして 数サープ年度末利 関連団体等の意	実績値 実績値 実績値 で、通所等 目標値 実は別所等 目標値 実は別用を まが、表現のでは、対対は、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対が、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対のでは、対対しのでは、対対は、対対のでは、対対のでは、対対しでは、対対は、対対は、対対のでは、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対は、対対	千円       単位       日       業単位       人点点       フルにをート       20関申       たた	用していることにより 100点満点として点 は、利用者アンケー 学習会の充実や懇 時期によって、正式	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言数をつけてもらった糸	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90 92 語聴覚士の週3日の明古果(小数点第1位四計 ケートの主な回答としてる保護者支援への評	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500 90 属託化による増。 含五入)。 て、具体的な子育で 価は高かった。ま 、外来や月2回の待	
単低に評価指標の設定・事	単位当たり ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 放果指標 延べ人数 数位のでとして 数ができる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 数ができる。 ないできる。 ないできる。 数ができる。 数ができる。 数ができる。 数ができる。 数ができる。 ないでもでをできる。 ないできる。 ないできる。	実績値 実績値 実績で、通所事 目標値 実機値 実機値 まな用アンケー	千円       単位       日       業単位       人点点       フルにをート       20関申       たた	用していることにより 100点満点として点 は、利用者アンケー 学習会の充実や懇 時期によって、正式 ノープのフォローは8	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言数をつけてもらった約 かのみを実施。アン 談会の実施などによなグループに入れた 5る。言語指導の回数	89,594 14 20年度 244 20年度 6,200 6,418 90 92 語聴覚士の週3日の明古果(小数点第1位四対 ケートの主な回答としてる保護者支援への評	91,709 21年度 242 21年度 6,500 6,500 90 属託化による増。 舍五入)。 て、具体的な子育で 価は高かった。ま 、外来や月2回の待 はもある。	
単位	単位当たりコン (アリカン ) (アリカン ) (アリ	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 放果指標 延べ人数  満足度 変化のとと末 数ができる。 数が、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では	実績値 実績値 実績で、通所標値 実情値 実は標値 実は標値 実は標値 実は関連を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	千円       単位       日       業       単位       人点点       をフルにより       定り       を見ずる込り       機児	用していることにより 100点満点として点! は、利用者アンケー 学習会の充実や懇 時期によって、正式 レープのフォローはま 都内の通所事! らで一概に比較	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言数をつけてもらった糸 トのみを実施。アン 談会の実施などによながループに入れた る。言語指導の回数 業は、根拠法令、運 できない状況である。	89,594  14  20年度  244  20年度  6,200 6,418  90 92  語聴覚士の週3日の呼  吉果(小数点第1位四対 ケートの主な回答としいる保護者支援への評さい方の不満はあるが 対が少ないなどの意見 営主体、指導形態、職人口規模17万台の3	91,709  21年度 242  21年度 6,500 6,500 90  属託化による増。 含五人)。 て、具体的な子育で に価は高かった。ま 、外来や月2回の待 はもある。  銭員体制等もばらば 立川市・三鷹市と当	
単低にいている。	単位当たりコン (アリカン ) (アリカン ) (アリ	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 放果指標 延べ人数 数位のでとして 数ができる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 ないできる。 数ができる。 ないできる。 ないできる。 数ができる。 数ができる。 数ができる。 数ができる。 数ができる。 ないでもでをできる。 ないできる。 ないできる。	実績値 実績値 実績で、通所標値 実情値 実は標値 実は標値 実は標値 実は関連を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	千円       千円       単位       小点点       ルにた機口       上にた機口	用していることにより 100点満点として点! は、利用者アンケー 学習会の充実や懇 時期によって、正式 レープのフォローはま 都内の通所事! らで一概に比較	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。また言数をつけてもらった糸 トのみを実施。アン 談会の実施などによながループに入れた る。言語指導の回数 業は、根拠法令、運 できない状況である。	89,594  14  20年度  244  20年度  6,200 6,418  90 92  語聴覚士の週3日の明ま果(小数点第1位四対 ケートの主な回答としてる保護者支援への評別ない方の不満はあるが数が少ないなどの意見	91,709  21年度 242  21年度 6,500 6,500 90  属託化による増。 含五人)。 て、具体的な子育で に価は高かった。ま 、外来や月2回の待 はもある。  銭員体制等もばらば 立川市・三鷹市と当	
単低に評価指標の設定・事	(アリコス) (アリコス) (アリコス) (アリカス)	a)+(C)+(C') スト 利用延べ 利用延べ 活動等指標 数値変化の理由 放果指標 延べ人数  満足度 変化のとと末 数ができる。 数が、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では、大力では	実績値と実践値のでは、通常には、国際では、通常には、国際には、国際には、国際には、国際には、国際には、国際には、国際には、国際	千円 <b>単位</b> 日 <b>単位</b> 外位 人点点 フルに 大機□ でート 20関 申児 上 中	用していることにより 100点満点として点! は、利用者アンケー 学習会の充実や懇 時期によって、正式 レープのフォローはま 都内の通所事! らで一概に比較	93,430 15 19年度 245 行的に実施。 19年度 6,000 6,139 90 87 出席率の増。またた かのみを実施などによなグルー語指導の回数なグルー語指導の回数はよれない状況である。 農は、根拠法である。 農児数の比率で比較	89,594  14  20年度  244  20年度  6,200 6,418  90 92  語聴覚士の週3日の呼  吉果(小数点第1位四対 ケートの主な回答としいる保護者支援への評さい方の不満はあるが 対が少ないなどの意見 営主体、指導形態、職人口規模17万台の3	91,709  21年度 242  21年度 6,500 6,500 90  属託化による増。 含五人)。 て、具体的な子育で に価は高かった。ま 、外来や月2回の待 はもある。  銭員体制等もばらば 立川市・三鷹市と当	

	事務事業名 子どもの発達支援事業(ひいらぎ)		所管部課 子育て支援部 子ども家庭支援センター
施策コード	施策名	施策目標	
創2-2	子育て支援の促進	子どもを安心して産み、健やか	に育てられる環境づくりを進めます。

	検証項目	ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
	事業の優先 度(緊急性)	2	事業の優先 度(緊急性)	☑拡充	母子保健事業からの要支援児の増加、保育園・幼稚園 における発達障害児の増加等、発達支援の場を必要とす る親子は増え続けており、発達障害には早期発見による
Α	事業の 必要性	3	市民ニーズ 事業の 必要性	□継続実施	適切な対応が必須であることを考えると、本事業の必要性、緊急性は高い。また、母子保健事業、子ども家庭支援センター、保育園、幼稚園、学校などの関係機関との
	事業主体 の妥当性	2	受益者負担 の適切さ 事業主体 の妥当性	□改善・見直し	連携が必要であることを踏まえると、市が主体的に実施すべき事業である。 発達支援の方法を相談、通所、外来の三事業とし、ニー ズに応じた対応を行うことで、利用者アンケートでは、高い
	直接のサービ スの相手方	2	事業内容等 直接のサービス の適切さ の相手方	□抜本的見直し	スにいいた対応を打ってき、、利用者アクリードには、高い 評価を得ている。また、子どもの発達が気になる市民が気 軽に相談・利用できるよう広報等を通じて周知するなどの 工夫を行っている。受益者負担の面では、障害児やその
В	事業内容等 の適切さ	2	休止 親への支援という事業の性質 している。	親への支援という事業の性質上、最小限の利用料を徴収	
	受益者負担 の適切さ	2	検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目	□廃止	れたが、実際には、H19までの事業の継続であり、発達支援の一元化などの課題は、言語聴覚士を除いて解決されていない。市の発達支援施策の拠点施設として職員配置
С	市民ニーズの把握	3	B:事業の内容・実施方法を検証する項目 C:市民ニーズの反映度を検証する項目		についても適正な配置、待機児対策などを検討する必要がある。

#### 【二次評価】



行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
□拡充	
□継続実施	
□改善・見直し	
□抜本的見直し	
□休止	
□廃止	